

活 拡充 江南区ぐるっと巡って発見・体験ツアー 260万円

観光資源の発掘および深掘りと、その組み合わせにより魅力を高め、新たな観光資源として活用します。

また、VRやドローンなど最新技術を使った映像により、江南区の魅力を広く発信し、集客と交流人口の拡大を図ります。



北方文化博物館

Ⅳ 未来に向けて人が輝き文化が育まれるまち に向けて

活 新規 「江南区をPR」ジュニアサポーター 35万円

文化・スポーツの分野で活躍する小・中学生を「ジュニアサポーター」に任命し、江南区をPRしてもらうことで、文化・スポーツのさらなる振興につなげるとともに、市内外へ江南区の魅力を発信します。



両川スポーツ少年団の皆さん

Ⅴ 区民がまちづくりの主角として輝くまち に向けて

区自治協議会提案事業 500万円

地域が抱える課題の解決や地域の活性化を図るため、区自治協議会が企画提案した3つの事業を行います。

まちづくりサポートプロジェクト

江南区をPRできるイベントやコミュニティの活性化、人口減少対策に向けた地域の取り組みをサポートすることで、江南区のさらなる魅力発信および地域の課題解決につなげます。

磨 亀田縞地域ブランド化推進 200万円

亀田発祥の伝統織物・亀田縞を地域ブランドとして確立・発展させ、地域での活用はもとより、国内外に販路拡大していくことで、地場産業の振興および地域経済の活性化につなげます。

磨 梅の里産地活性化 80万円

藤五郎梅の地域ブランドとしての価値を高めるため、梅果実高品質化の取り組みと、新たな加工品開発や販売PRの展開を行い、産地の活性化を推進します。

磨 文化芸術の創造・発信 450万円

区民の文化芸術に対する関心を高めるとともに、文化会館利活用のきっかけをつくることで、文化の創造と振興を図ります。



江南区文化会館

子どもたちの声を活かす地域“未来”プロジェクト

子どもたちからのまちづくりや地域課題に関するアンケートなどから、生活環境、教育、生涯学習、文化・スポーツなどの分野を中心に事業を検討し、子どもたちが考える地域“未来”を目指します。

誰でも安心して安全に暮らせるまちづくりプロジェクト

江南区に住む子どもから高齢者まで、全ての人々が安心して暮らせるように、防犯、防災、交通安全、福祉などを重点に地域での啓発活動を通じ、安心安全・防災意識の向上を図ります。



健康維持のために、がん検診・特定健診を受けましょう

「何も症状がないから」「病気が見つかるのが怖いから」と思っていませんか？ 症状がないうち、軽いうちに発見できれば、多くの病気が治療可能です。健診は、生活習慣病やがんを予防・早期発見し、健康を守るためには欠かせません。案内が届いたら、必ず健診を受けましょう。

対象者に受診券を発送します ~受診券が届いたら、必ず受診しましょう~

40歳以上の対象者に、3月末から受診券の発送を開始しました。

対象	送付される受診券
40歳~74歳の新潟市国民健康保険加入者	がん検診、特定健康診査
新潟県後期高齢者医療制度加入者	がん検診、後期高齢者健康診査
40歳以上で、職場などで受診の機会がない人	がん検診

※対象年齢なのに4月末になっても受診券が届かない、職場では受診の機会がなく、がん検診などを受けたいという人は、お問い合わせください。

※新潟市国保以外(全国健康保険協会、健康保険組合、共済組合)の特定健康診査・後期高齢者健康診査については、各医療保険者(健康保険証の発行元)にお問い合わせください。

■集団がん検診 ~集団検診と施設健診があります~

集団検診の対象となるのは次のとおりです。対象者には受診券を送付します。自己負担額や受診方法は、送付された受診券をご覧ください。

検診の種類	内容	対象者(令和2年3月31日時点の年齢)
肺がん(結核)検診	X線撮影	40歳以上
(かく痰検査)	かく痰検査	65歳以上で喫煙指数600以上の人
胃がん検診	バリウム検査	40歳以上(胃内視鏡検査は、40歳・45歳、および50歳以上の偶数年齢の人)
乳がん検診	マンモグラフィ検査	40歳以上の偶数年齢の女性(平成30年度未受診者は奇数年齢でも可)

※胃内視鏡検査は施設検診のみです。

■特定健康診査(特定健診)・後期高齢者健康診査 ~施設健診のみです~

特定健診は、40歳以上の人がかかる生活習慣病予防のための健診です。会社員や公務員の方は職場の定期検診として受けています。対象者には受診券を送付しましたので、「検診いっ得?」を確認の上、忘れずに委託医療機関で健診を受けてください。

健診は、今の自分の体の状態を知り、健康な生活を送れているかどうかを判断する絶好の機会です。食事や運動など日々の生活習慣を振り返るため、ぜひ特定健診を受け、検査結果を確認しましょう。

●全員実施する検査項目

血液検査(血糖、脂質、腎機能、肝機能)、尿検査、血圧測定、診察、身体計測

●基準に該当し、医師が必要と認めた場合に実施する検査項目

貧血検査、眼底検査、心電図検査(心電図検査のみ、心疾患・高血圧などで治療中の人を除き、60歳以上の希望者は受けられません)

☎健康福祉課 健康増進係 ☎025-382-4316

対象者の皆さんに、平成31年度のがん検診受診券と、左の案内冊子「検診いっ得?」が届きます。必ず開封して、内容を確認してください。



受診券と一緒に送付する検診の案内冊子「検診いっ得?」



がん検診イメージキャラクター

集団検診を受けるときは

- 胃がん・肺がん検診の予約は不要です。当日直接会場へお越しください。乳がん検診は市役所コールセンターに電話でご予約ください。
 - 持参するもの
 - ①受診券
 - ②問診票
 - ③健康保険証
 - ④自己負担金(金額は受診券をご覧ください。かく痰検査の自己負担金は、後日かく痰の提出時にお持ちください)
 - 住んでいる区以外の区で受けることもできます。他の区の会場・日程などについては、市役所コールセンターに問い合わせるか、市ホームページをご覧ください。
- ☎市役所コールセンター
☎025-243-4894 (年中無休/午前8時~午後9時)

自己負担額が無料になる場合があります

以下の人は自己負担額が無料になります。事前に無料券を発行しますので、受診の10日前までにお申し出ください。

非課税世帯の場合

- 対象 がん検診：69歳以下の人
特定健診：59歳以下の人
- ☎健康福祉課 健康増進係 ☎025-382-4316

生活保護を受給中の場合(受診券、生活保護受給証明書を持参)

- 対象 がん検診：69歳以下の人
特定健診：40歳以上の人
- ☎健康福祉課 保護係 ☎025-382-4313

4月11日(木)から、横越地区の集団がん検診が始まります。対象者に送付される案内冊子の日程表を確認の上、必ず受診をお願いします。☎健康福祉課 健康増進係 ☎025・382・4316